

前橋市地球温暖化防止実行計画2021-2030見直し(最終案) 主な変更点

P.1 第4章2 温室効果ガス排出量の削減目標 (区域施策編)

ルに基づき、前計画から活動量の指標を見直すとともに、一部の部門において推計方法を変更しました。見直し後の基準年度の温室効果ガス排出量及び新たな目標の詳細は、下の表のとおりです。

なお、本市の目標の内訳には森林等吸収源を含みませんが、同様に森林等吸収源を含まない国の目標は、約42%削減となります。

本市における温室効果ガス排出量の目標 (部門別)

単位:t-CO₂

部 門	2013年度 (基準年度)	2030年度 (目標年度)	削減率
民生家庭部門	476,340	161,956	66.0%

第2回審議会での意見を踏まえて、本市の区域施策編では森林吸収源を含まないこと及びその場合の国の目標について追記

P.4 第4章5 基本施策1 再生可能エネルギーの利用促進

基本施策1

再生可能エネルギーの利用促進



本市の地理や気候、地域資源を活かした再生可能エネルギーの利用促進に取り組むとともに、公共施設等における再生可能エネルギーの導入についても積極的に検討を進めます。

また、これまでは「新エネルギー導入アクションプラン」(2011~2020年度)において太陽光発電などの導入に取り組んできましたが、今後は本計画の基本施策に位置付け取組を加速させることで、化石エネルギーからクリーンエネルギー中心への転換やエネルギー安定供給の確保を図ります。

上段：第2回審議会での意見を踏まえて、農業連携等、地域資源を活かした再生可能エネルギーの利用促進に関する視点を追加

下段：令和4年12月に国が公表した「GX実現に向けた基本方針」で示された視点を追加

前橋市地球温暖化防止実行計画2021-2030見直し(最終案) 主な変更点

P.7 第4章5 基本施策4 環境負荷の少ないまちづくり



広瀬川河畔緑地



赤城山にかけて広がる農地や森林

第2回審議会での意見を踏まえて、スローシティ及びスマートシティの用語解説を追加

- ¹¹ スローシティ：地域の食や農産物、生活・歴史文化自然環境を大切にした個性・多様性を尊重する新たなまちづくりの理念であり、その国際的な運動。
- ¹² スマートシティ：ICT等の新技術を活用しつつ、都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創出し続ける、持続可能な都市や地域のこと。

P.8 第4章5 基本施策5 循環型社会の形成

主な取組

- 3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進
- 紙・衣類等の拠点回収、分別収集及び有価物集団回収
- プラスチック製品に係る資源循環の体制整備
- バイオマス由来の原料を使用したごみ袋の導入検討



- 紙・衣類等の拠点回収、分別収集及び有価物集団回収
- 企業・団体との協働によるプラスチック製品等に係る資源循環の促進
- バイオマス由来の原料を使用したごみ袋の導入検討

第2回審議会での意見を踏まえて、表現を修正
民間との協働によりプラスチック製品の分別収集やマイボトル使用等によるプラスチック使用削減の取組を進める